

「新しい社会システムデザインに向けた情報基盤技術の創出」
2018 年度採択研究者

2018 年度
実績報告書

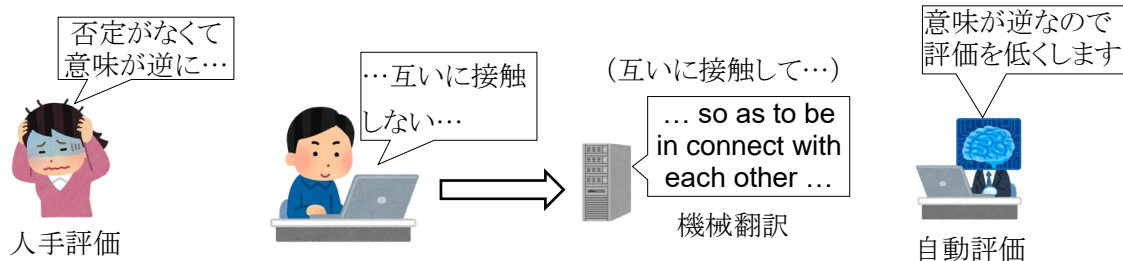
須藤 克仁

奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科
准教授

次世代言語生成のための生成文評価基盤

§ 1. 研究成果の概要

本研究では、機械翻訳のように機械が出力することばが正しく意味を伝達できるかどうかを自動的に評価できるようにするために、人間なら機械の出すことばをどう評価するのかを考慮した評価の仕組みを構築しようとするものである。



【研究項目1: 人手評価基準の整備】

2018 年度: 人手評価基準(第一版)の作成
英日翻訳人手評価データセットの
試作(2,000 文)

【研究項目2: 自動評価手法の確立】

2018 年度: 深層学習に基づく自動評価方法
の検討

§ 2. 研究実施体制

①研究者: 須藤 克仁 (奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科 准教授)

②研究項目

- ・機械生成文の人手評価基準(案)の作成
- ・評価基準(案)に基づく、英日機械翻訳結果に対する人手評価データセットの試作
- ・文単位分散表現に基づく自動評価方式の検討